

平成 29 年度吹田市地域医療推進市民シンポジウムの報告

1 目的

病床の機能分化と連携を踏まえた適切な受診行動の推奨や、かかりつけ医等の定着促進、及び在宅医療の現状理解や意識向上のために、市民が医療との関わり方や、地域医療の在り方等について主体的に考えることができるよう、基調講演とシンポジウム形式による市民啓発を行う。

2 日時・場所

平成 30 年（2018 年）2 月 3 日（土） 13 時から 15 時 45 分まで
吹田市立 勤労者会館 大研修室

3 内容

○基調講演

テ ー マ 「地域医療構想・医療計画が求められているのは何故か」
－ 今 日本が直面する危機 －
講 演 者 今村 知明氏（奈良県立医科大学 公衆衛生学講座）

○シンポジウム（パネルディスカッション）

テ ー マ 「病院の機能と役割分担」
「在宅医療を支える医療体制」
司 会 谷口 隆氏（大阪府吹田保健所所長）
パネリスト 戸川 雅樹氏（吹田市医師会理事）
岡本 吉宏氏（吹田市歯科医師会常務理事）
大森 万峰子氏（吹田市薬剤師会副会長）
長束 一行氏（国立循環器病研究センター診療支援部長）
戎井 力氏（市立吹田市民病院副院長）
浅津 民夫氏（医療法人協和会協和会病院副院長）
新田 美和子氏（吹田市医師会立訪問看護ステーション管理者）

4 参加者

210 名